

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(※)を活用して
実施した事業の実施状況及び効果について(令和2年度分)

※ 以下「地方創生臨時交付金」という。

1 交付対象事業

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大の防止 及び 感染拡大の影響を受けている地域経済や
住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業の実施に要する費用の全部又は一部を
負担する事業
- ② 地方単独事業 又は 国庫補助事業の地方負担額
- ③ 令和2年4月1日以降に実施する事業

2 一関市における地方創生臨時交付金の交付限度額

第1次分	514,993千円	(地方単独事業)
第2次分	1,641,135千円	(地方単独事業)
第3次分	799,294千円	(地方単独事業)
第3次分	<u>312,140千円</u>	(国庫補助事業の地方負担額)
計	3,267,562千円	

3 地方創生臨時交付金の活用状況

- ① 令和2年度分
85事業 2,461,384千円 (見込み)
うち事業完了分 1,840,052千円
うち事業繰越分 621,332千円 (見込み)
- ② 令和3年度分に繰越
806,178千円
計 3,267,562千円 (見込み)

4 感染防止・生活支援・経営支援の内訳 (令和2年度分)

- ① 感染防止 37事業 1,332,219千円 (見込み)
- ② 生活支援 14事業 245,812千円
- ③ 経営支援 34事業 883,353千円
- 計 85事業 2,461,384千円 (見込み)

5 事業の実施状況及び効果(令和3年10月31日時点)

別紙のとおり

- ※ 令和2年度分の事業未完了分(1事業)及び令和3年度分の事業については、令和4年度に
公表予定